



兵庫医科大学
ささやま老人保健施設



- お車で 舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口インター」出口交差点を左折してしばらく直進。「北」交差点を左折して、次の「篠山城跡南」交差点を左折。2つめの「風深」交差点を右折し、1つめの信号を直進して「お食事処」の約50m先を右折。
■「丹南篠山口インター」より所要時間約15分
- 公共交通機関で JR福知山線「篠山口駅」下車。西口バス停2番乗り場より神姫バス「篠山営業所行」に乗車、「篠山本町(誓願寺)」バス停で下車、徒歩で約10分。
■「篠山口駅」より所要時間約20分



兵庫医科大学
ささやま老人保健施設

〒669-2321 兵庫県丹波篠山市黒岡36番地
TEL(079)552-6840(代表)
FAX(079)552-6843(代表)
<https://www.sasayama.hyo-med.ac.jp/>





施設長
藤岡 宏幸

兵庫医科大学ささやま老人保健施設は1999年9月の開設以来、地域の皆様に支えられて成長してきました。

本施設では、高齢者の自立支援ならびに生活の質の維持・向上を行い、高齢者が家庭へ復帰することを目標としています。さまざまな医療を必要とする場合には、同じ敷地内にあるささやま医療センターやリハビリテーションセンターと連携して治療を行うとともに、合併症の予防に努めています。

兵庫医科大学は、創設者の森村茂樹が建学の精神「社会の福祉への奉仕」「人間への深い愛」「人間への幅の広い科学的理解」のもとに1972年4月に開学した大学で、2022年4月に50周年を迎えました。次の50年に向かって「EMPOWER THE PEOPLE～心に響く医を、私たちがいるかぎり～」をスローガンに掲げ、地域に住むすべての人々が住み慣れた地域でその人らしく充実した生活をできるように、教職員全員が医学・医療を通じて地域・社会に貢献する所存です。

利用者ならびにご家族の皆様から信頼される施設をめざして運営していきますので、よろしくお願い申し上げます。

兵庫医科大学
ささやま老人保健施設の
施設理念

保健・医療・福祉にわたる
総合的ケアを提供し、
心身共に豊かな人生を
送ることができるよう
支援します。

施設概要	名称	兵庫医科大学ささやま老人保健施設
	所在地	〒669-2321 兵庫県丹波篠山市黒岡36番地
	開設年月日	1999年9月22日
	土地・建物	建設面積1,811.64㎡ 延床面積4,529.05㎡ 鉄筋コンクリート造4階建
	規模	入所100人(短期入所を含む) 入所のうち、認知症専門棟 30人 通所リハビリテーション 60人 介護予防通所リハビリテーション 午前20人 午後20人
	療養室	個室26室、2人室7室、4人室15室
	施設内容	1階／診察室、通所デイルーム、レクリエーションルーム、 一般・特殊浴室、家族介護教室、理容室、相談室等 2階／認知症入所者療養室(30人)、食堂デイルーム、談話室等 3階／入所者療養室(35人)、食堂デイルーム、談話室等 4階／入所者療養室(35人)、食堂デイルーム、談話室等
	併設病院 協力歯科医療機関	兵庫医科大学ささやま医療センター TEL(079)552-1181 杉本歯科医院 TEL(079)594-0063 有本歯科医院 TEL(079)552-8282

兵庫医科大学の 建学の精神



兵庫医科大学4キャンパスで連携して、教育、研究、診療、社会貢献を行います。

篠山キャンパス

ささやま老人保健施設

高齢者の自立支援ならびに生活の質の維持・向上を行い、高齢者が家庭に復帰することを目標としています。ささやま医療センターやリハビリテーションセンターと連携して治療を行い、合併症の予防に努めています。

ささやま居宅サービスセンター

在宅療養支援のための訪問看護、訪問介護、24時間サービスである定期巡回・随時訪問看護介護、居宅介護支援を提供しています。住み慣れた地域で安心した在宅療養ができるよう、看護と介護が一体となった質の高いサービスを提供いたします。

ささやま医療センター

丹波篠山地域の中核病院として、西宮市の兵庫医科大学病院と連携しながら安全で安心な先進医療を提供しています。

リハビリテーションセンター

地域におけるリハビリテーションの中心的役割を担い、機能訓練ならびに住み慣れた地域で暮らすことを目指した総合的リハビリテーションを展開しています。

西宮キャンパス

1972年の開学以来、建学の精神に則り次代を担う優秀な医師を多数輩出してきました。医系総合大学として多職種連携教育、最先端の医学研究を行っています。附属病院である兵庫医科大学病院は最新の医療設備を備え、高度先進医療を提供しています。

神戸キャンパス

薬学部・看護学部・リハビリテーション学部があり、医学部と連携した多職種連携教育に力を入れています。兵庫医科大学病院、ささやま医療センター等における臨床実習を通じて、優れた知識と技術、実践力を備え、社会から信頼される薬剤師、看護師・保健師・助産師、理学療法士、作業療法士の育成を行っています。

梅田キャンパス

2022年10月に、人間ドック(健診)および外来診療を提供する「梅田健康医学クリニック」が大阪梅田ツインタワーズ・サウス(阪神大阪梅田駅直結)に開設しました。交通の利便性を確保すると共に、兵庫医科大学病院と連携することで高度な医療に対応し、また、地域のかかりつけ医として予防から治療までシームレスかつ一貫した医療を提供しています。

自立した日常生活を営むことができるとともに、生活リハビリを中心として、家庭への復帰を目指します。

生活リハビリを中心として、家庭への復帰を目指します。

利用対象者

- ①65歳以上の方で、要介護状態、要支援状態の方
- ②40歳から64歳までの方で、脳血管疾患などの老化に起因する疾病等(特定疾病:16種類)により要介護・要支援状態となった方



サービスの種類

入所

要介護状態と認定された方に対して、施設サービス計画に基づき、看護、医学的管理下での介護、機能訓練等の必要な医療並びに日常生活の世話をを行い、利用者がその有する能力に応じ可能な限り自立した日常生活を営むことができるようにするとともに、利用者の居宅における生活への復帰を目指したサービスの提供を行います。

短期入所療養介護／介護予防短期入所療養介護

要介護状態または要支援状態と認定された方に対して、心身の状況や、家族の病気・冠婚葬祭・出張等のため、または家族の身体的・精神的な負担の軽減等を図るため、一定の期間、看護、医学的管理下での介護、機能訓練等の必要な医療並びに日常生活の世話をを行い、利用者の療養生活の質の向上および利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的にサービスの提供を行います。

通所リハビリテーション／介護予防通所リハビリテーション

要介護状態または要支援状態と認定された方に対して、通所リハビリテーション計画を立て実施し、利用者の心身の機能の維持回復を図ることを目的にサービスの提供を行います。



サービスの内容

施設サービス計画、通所リハビリテーション計画、及び介護予防サービス計画に基づきサービスを提供します。

次に挙げる介護サービス・介護予防サービスについて、利用者及びご家族の希望を踏まえ、利用者の状態に応じたサービス計画を全職種の職員が共同で作成し、利用者の同意を得て当該サービスを提供します。

- 1.医療・看護・介護・介護予防
- 2.リハビリテーション
- 3.栄養管理
- 4.日常生活



充実した療養生活

明るくアットホームな雰囲気作りを目指し、職員の一人ひとりが専門職としての自覚を持ち、寝たきり予防や口腔ケアなど積極的に取り入れ、質の高いケアを提供しています。また季節折々の行事(行事食)を施設内で企画し、積極的にボランティアの参加もを行い社会交流に努めています。



ささやま医療センター玄関ホール

季節折々の行事(行事食)・クラブ活動

当施設では、季節折々の行事(行事食)に力を入れています。日々の療養生活の中でひとつでも楽しみが増え、生き生きとした生活が提供できるように職員で行事(行事食)を企画し、進行しています。

新年会



節分



花見月



納涼祭



敬老会



紅葉ドライブ



記載した行事(行事食)以外にも、職員で企画し実行を目指しています。

ゆとりある環境で、落ち着いた療養生活がおくれます。



個室



2人室



4人室



玄関



家族介護教室



フロアー浴室



1F浴室

